



イエス様のたとえ話

よ たね ざっそう 良い種と雑草

マタイによる福音書 13:24-30をもとに

イエス様は弟子達に、このような話をして下さいました。「天国は、良い種を自分の麦畑にまいておいた農夫のようだ。夜になると敵が来て、麦の中に雑草の種をまいて行った。

麦が成長してくると、雑草も生えてきたので、しもべ達は農夫にたずねた。『ご主人様、畑にまいたのは、良い種でした。どうして雑草が生えてきたのでしょうか？ 私達が行って、雑草をぬいてきましょうか？』

農夫は答えた。『敵が、雑草の種をまいたのだ。今はまだ雑草をぬかずに置いておきなさい。雑草といっしょに、麦までぬいてしまうかもしれないから。収穫まで、麦も雑草も育つままにしておきなさい。そして収穫の時にになったら、刈る者達に、まず雑草をぬいて焼きはらい、その後麦を集めて倉に納めるようにと、言い付けよう。』」

イエス様がこのたとえ話の意味を説明して下さいる場面を、マタイによる福音書 13:36-43で読んでみましょう。



イエス様のたとえ話 よ たね ざっそう 良い種と雑草

マタイによる福音書 13:24-30をもとに

イエス様は弟子達に、このような話をして下さいました。「天国は、良い種を自分の麦畑にまいておいた農夫のようだ。夜になると敵が来て、麦の中に雑草の種をまいて行った。

麦が成長してくると、雑草も生えてきたので、しもべ達は農夫にたずねた。『ご主人様、畑にまいたのは、良い種でした。どうして雑草が生えてきたのでしょうか？ 私達が行って、雑草をぬいてきましょうか？』

農夫は答えた。『敵が、雑草の種をまいたのだ。今はまだ雑草をぬかずに置いておきなさい。雑草といっしょに、麦までぬいてしまうかもしれないから。収穫まで、麦も雑草も育つままにしておきなさい。そして収穫の時にになったら、刈る者達に、まず雑草をぬいて焼きはらい、その後麦を集めて倉に納めるようにと、言い付けよう。』」

イエス様がこのたとえ話の意味を説明して下さいる場面を、マタイによる福音書 13:36-43で読んでみましょう。

文と絵とデザイン：ディディエ・マーティン